

# 日本臨床腫瘍薬学会

## がん診療病院連携研修に関する Q&A

### 目 次

#### 1 研修病院からの質問

---

- [1-1](#) 病院と薬局で独自に契約することは可能ですか？
- [1-2](#) 病院から研修者を指定することができますか？
- [1-3](#) 研修者の臨床経験はどの程度ですか？
- [1-4](#) 研修病院に認定されると必ず研修者が来ますか？
- [1-5](#) コアカリキュラムはすべて実施する必要がありますか？
- [1-6](#) コアカリキュラムをすべて実施することは研修病院の負担とならないでしょうか？
- [1-7](#) コロナの影響で、直前で研修が受けられない可能性があります、大丈夫ですか？
- [1-8](#) コロナの影響で、研修開始後に中断となった場合はどうなりますか？
- [1-9](#) 研修者の都合で欠席をした場合は、どうなりますか？

#### 2 研修希望者からの質問

---

- [2-1](#) 研修は所属薬局の近隣と遠方のどちらがよいですか？
- [2-2](#) 連続研修と通年研修はどちらがよいでしょうか？
- [2-3](#) 病院と薬局で独自に契約することは可能ですか？
- [2-4](#) 希望者が多数いた場合の選考基準はありますか？
- [2-5](#) コロナの影響で、研修病院決定後に研修が受けられない可能性はありますか？
- [2-6](#) コロナの影響で、研修開始後に中断となった場合はどうなりますか？
- [2-7](#) 研修者の都合で欠席をした場合は、どうなりますか？

## 1 研修病院からの質問

<1-1>

**病院と薬局で独自に契約することは可能ですか？**

【回答】がん診療病院連携研修として認定されるのは、学会で実施する研修のみとなります。  
ただし、病院の事務手続上、必要な契約等については、研修者募集時に提示していただき、要綱の内容を逸脱しない範囲内で個別に対応します。

<1-2>

**病院から研修者を指定することができますか？**

【回答】現在の要綱では、病院（研修元）から研修者を指定することはできません。これは、他団体が実施している多くの研修と同様です。なお、研修者の素行不良など研修継続に支障をきたす場合は、研修病院から研修者の所属薬局の責任者に改善を申し立てることができます。必要に応じて、学会でも対応します。

<1-3>

**研修者の臨床経験はどの程度ですか？**

【回答】臨床経験3年以上を条件にしています。また、がん薬物療法に関する服薬指導経験および本コアカリキュラムを実施するにあたり支障がない知識を有していることを薬局責任者が書面で記載しています。なお、令和4年度からは、がん薬物療法認定薬剤師または専門薬剤師の取得目途があることを研修申込条件に追加します。

<1-4>

**研修病院に認定されると必ず研修者が来ますか？**

【回答】研修者は公募のため、地域の片寄りが生じる可能性があります。研修病院には、お手数ですが毎年、研修者の募集可否と研修方法の回答をお願いします。

<1-5>

**コアカリキュラムはすべて実施する必要がありますか？**

【回答】研修会やオンコロジーエマージェンシーなど実際に経験できなかった内容は、指導薬剤師が説明し、その内容を研修者が研修記録に記載することで履修したとみなされます。

<1-6>

**コアカリキュラムをすべて実施することは研修病院の負担とならないでしょうか？**

【回答】一定の負担となることは想定されます。現在、研修を実施している多くの病院が様々な工夫をしています。今後、研修受入れ病院の事例集などを作成予定ですので、それらを参考にカリキュラムを検討ください。

<1-7>

**コロナの影響で、直前で研修が受けられない可能性があります、大丈夫ですか？**

【回答】今後の状況次第では、やむを得ない場合があると考えます。研修受入れが、施設として不可となった場合は、速やかに学会事務局にご連絡ください。なお、研修生には、あらかじめ、研修不可になる場合があることに関する同意を得ます。

- ① 研修者が決定前の場合：学会への連絡のみ
- ② 研修者決定後の場合：学会へ連絡
  - 時期変更による研修の可否
  - 研修者と調整（学会）

<1-8>

**コロナの影響で、研修開始後に中断となった場合はどうなりますか？**

【回答】原則、研修可能となった時点で再開をお願いします。研修終了が実施期間を過ぎる場合は、個別に対応します。

<1-9>

**研修者の都合で欠席した場合は、どうなりますか？**

【回答】30日間（30単位）で修了を原則とします。ただし、欠席理由がやむを得なく（研修者の自己都合でない）、研修病院がすべてのコアカリキュラムを修了していると判断した場合は、学会で検討の上、研修修了証を発行します。なお、追加の研修が必要となった場合の対応は学会で調整します。\*欠席理由の正当性は学会が個別に判断します。

## 2 研修希望者からの質問

### <2-1>

**研修は所属薬局の近隣と遠方のどちらがよいですか？**

【回答】地域連携が進んでいない場合は、近隣病院の方が、メリットがあるかもしれません。逆にすでにトレーシングレポートなどの連携をしている場合は、普段、処方せんを応需していない病院での研修がとても有用だったとの意見も多く出ています。

### <2-2>

**連続研修と通年研修はどちらがよいでしょうか？**

【回答】それぞれの研修をされた方は、いずれも自分が受けた研修スタイルをすすめる方が大半です。薬局の勤務体制や病院の受入体制で、参加できる研修スタイルが決まることも多いと思いますが、いずれの研修スタイルも有益と考えます。病棟研修や院内のチーム医療等への参加を希望する場合は連続研修、外来化学療法で長期的に患者をフォローしたい場合は、通年研修がおススメです。

### <2-3>

**がん診療病院連携研修として認定されるのは、学会で実施する研修のみとなります。**

【回答】研修カリキュラムが、JASPO の研修カリキュラムに沿って実施された場合でも学会から修了証を発行することはできません。

### <2-4>

**希望者が多数いた場合の選考基準はありますか？**

【回答】申請書に記載いただいた情報をもとに、学会で定めた選考基準に従って公平に行います。

- ・日本臨床腫瘍学会外来がん治療認定薬剤師取得の有無
- ・過去の本研修事業申込歴（研修が成立しなかった場合）
- ・日本臨床腫瘍薬学会入会からの期間

### <2-5>

**コロナの影響で、研修病院決定後に研修が受けられない可能性はありますか？**

【回答】今後の感染拡大状況によっては、研修病院決定後に研修が受けられない可能性があります。

① 研修病院が受入困難となった場合

研修者の希望を踏まえつつ、研修施設と学会で調整します。

状況によっては、次期以降の研修に振替えの相談をします。

② 研修者が新型コロナウイルスに感染した場合

研修病院の指示に従ってもらいます。研修開始前の場合は、

原則、研修は一旦中止とし、次期以降の研修に再申込していただきます。

<2-6>

**コロナの影響で、研修開始後に中断となった場合はどうなりますか？**

【回答】原則、研修可能となった時点で再開とします。再開できない場合や研修者の都合で研修継続が困難になった場合は、個別に対応します。

<2-7>

**研修者の都合で欠席をした場合は、どうなりますか？**

【回答】30日間（30単位）で修了を原則とします。ただし、欠席理由がやむを得なく（研修者の自己都合でない）、研修病院がすべてのコアカリキュラムを修了していると判断した場合は、学会で検討の上、研修修了証を発行します。なお、追加の研修が必要となった場合の対応は学会で調整します。\*欠席理由の正当性は学会が個別に判断します。